

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

知多市立東部中学校

【取組内容④】「校内の情報交換を容易に、かつリアルタイムで情報交換するためのGoogleチャットの活用」

◆Googleチャットに学年、部会等の組織毎のスペースを作成し、タブレット上で情報交換を実施

- 朝の打ち合わせでの連絡を情報共有、授業時の体調不良生徒について保健室と連携、生徒指導対応など、様々な情報交換や連絡をリアルタイムで行う。

- 時には、校内の破損（危険）箇所の写真や学年集会等の資料を添付し、詳細な内容をつかむ。



- 名古屋班別分散研修では、各教員がタブレットを現地で活用した。学校、現地本部教員、各チェックポイントの教員が同時に情報を共有。緊急時には、リアルタイム情報が同時に把握でき、本部や学校からの指示も一斉送信が可能となり機能を発揮した。